

泉の自治だより

題字 野村 勲

No. 95

発行所 泉町連合区
 発行責任者 連合区会長 野村 勲
 事務局 (泉公民館内)
 土岐市泉中郷町 TEL 55-3653
 編集部長 小林 章二



平成22年度泉町連合区及び各区から市への要望書が提出されました

連合区からの要望 11件
 各区からの要望 90件 (河合区 18、定林寺区 3、駅前区 10、大富区 12、久尻区 47)

平成22年度 泉連合区要望事項

項 目	内 容 (問題点)
1. 泉児童センターの建設促進 (前年度継続)	泉地区児童センター用地の確保に苦慮
2. 国道19号線・池ノ上より新丸石橋	用地確保に時間がかかる
3. 大富・高山線道路 幅の改良	通学路であり・交通事故危険・(道路幅の拡張)
4. 土岐・可児線の道路改良促進 (継続)	毎年進捗しています・道作り委員会努力(用地の確保)
5. 土岐市駅北広場の拡張	町内から観光バスへ苦情・アイドリング禁止・カンパン・取り付け
6. 駅北・地下道の安全・安心確保	危険時ベル・赤色回転灯・映像記録送致の確認場所方法について
7. 定林寺川・浚渫・護岸整備	県・毎年点検・浚渫の実施
8. 県道河合・多治見線の見直し	大富南交差点から三共橋までの区画整理可能
9. 乙塚古墳雨漏り防止・段尻巻古墳土地の確保	国の指定文化財・環境整備・永続的管理保存
10. 土岐市駅裏駐輪場・電灯の取り換え	自転車の盗難市民が苦慮・カメラの設置確認方法場所検討
11. 有害鳥獣の駆除 (ヌートリア)	畑の野菜被害・捕獲の方法・処理について

今年度の要望事項について、連合区は区民の声として提出された項目について各地域の区長と検討し、左表の項目について、七月十三日市当部に提出しました。十月末まで

では、市担当課より回答を頂き次回自治会報にてお知らせ致します。
新規要望事項
 (10) 土岐市駅裏駐輪場ランプの取替え
 (11) 河合区・定林寺区にて

有害鳥獣の駆除(ヌートリア)畑の野菜が食われてしまう。対策の依頼がありました。
継続要望事項について
 (3) 大富・高山線道路幅拡張工事の推進

平成二十二年連合区要望事項について

泉町連合区会長 野村 勲

北山町から泉公民館まで新しい町が完成し生活道路としては危険がいっぱい、学生の通学道路でもあつて見直しを検討することが必要となりま

(9) 乙塚古墳雨漏り防止について 昨年は予算の件で次年度以降に廻されました。今年度は具体的に検討し対策をたて実施の方向で要望します。

泉公民館増改築の進捗状況について 昨年末区民の皆さんから頂きましたアンケートにより利用者の要望等を以て市生涯学習課と話し合いを行いました。今年五月に建設設計会社に皆さんの声を取り入れた図面の作成を委託され現在作成中です。

近々に第一回の平面図が提出され、市担当課の課長・係長



盆踊りの練習が各地区で始まり、歌詞もよくわからないまま、仕事中に口ずさんだり、動作もう覚えなな、夢の中でも踊ってみたい、練習が始まった頃は、まだまだ不安だらけの毎日でした。その後も溜まった仕事は見ても見ぬ振り、夫の視線は気がかぬ振りを、とあちらこちらの支部へと何度か練習に出掛け、また、日本舞踊の先生方のご好意で、連合女性部の特約のご指導を頂き、なんとか踊れるようになりました。唄と三味線、太鼓の生の迫力と共に合同練習も、大勢の人々の参加で行われました。

「織部音頭」は「やつとかめやのー」と、土岐の方言で唄ばやしを入れ上品な振り付けで、今の織部祭りの情景を、織部黄瀬戸、志野のそれぞれの焼き物を飾り交ぜ

に出席を依頼し、小委員会を開催し、区民が使いやすい公民館(部屋制)を求めてまいります。今少しお待ちください。泉各区分より提出された要望事項について

「土岐市盆踊り大会」を終えて

泉町連合区女性部長 田中 定代

美濃焼への熱い思いが込められています。『中馬馬子唄ばやし』は、中馬街道を東から西へそれぞれ地域の風情を上手く唄い上げています。そして、子供の頃から慣れ親しんだ「土岐の陶器か陶器の土岐か」で始まる『土岐音頭』、「嫁に行くなら尻の里よ！サテネ！サテネ！」と続く『美濃焼音頭』今ではともすると、「サテネがハテナ」と聞こえてしま

いそうですが、この二曲は陶磁器産業が盛んだ頃、私の子供時代の賑やかな祭り、紅白の布で包まれた手すりを握って、食い入るように見つめた「作り物」や、スイカをほおぼりながら家族そろって川原で間近に見た花火、おなかの底にドドーンと響いた余韻を、つい先日のことのように甦らせます。特に『美濃焼音頭』は四十年余り埋もれたまま昨年再デビューを果たし、今年も織部祭りで踊られるまでになりました。(最後に歌詞を記載致しました)

こうして唄の内容を意識して唄の中に身を置いて踊るとおのずと、素材で懐かしいふるさとを味

わうことが出来ました。皆さんも、子供の頃の懐かしいお祭り、そして今年の織部祭りの思い出と共に、それぞれの歌詞でしようか。素材なふるさとへの心を感じることが出来るかも知れません。ただ、泉町女性部の意見として、残念なことが二つあります。一つは、花火の時間と踊りの時間が重なること。せっかくの市制五十五年の輝かしい花火も、建物の隙間からわずかにのぞき見するようになら見られませんでした。多少時間が重なることはあつても、花火の時間前後に踊る事も一案、別の日に踊るのも一案(予算の問題もあるようですが)だと思

地域安全安心標語を募集します

泉町連合区会では地域の安全安心運動に力を入れています。運動推進に使用する小中学生の標語を募集します。

内容：安全で安心な生活が出来るために心掛けること、努力することなど
 応募資格：泉町に住む小学生、中学生
 応募方法：応募用紙に記入して学校又は泉公民館に提出(用紙は泉小学校、泉西小学校、泉中学校および泉公民館にあります)
 締め切り：平成22年10月31日
 表彰：優秀作品8編を表彰し、泉の自治だよりで発表(優秀作品に図書券を進呈)
 問合せ先：泉町連合区会事務局(泉公民館内) TEL 55-3653
 (お問い合わせは、月曜～金曜 13:00～17:00にお願いします)

「市民踊り大会」に子供が参加できない事です。子供は地区のお祭では踊りませんが、あれだけ大勢の輪の中で踊ることは、きつと懐かしい思い出として、子供たちの心に残ることと思

また、そのことがき

つかけとなり、自分たちの街のお祭りとして、伝統を守って行こうという気持ちも芽生えて来るのではないでしようか。難しい四曲だけでなく、子供向けの楽しい踊りも含め、老若男女の土岐市民が集って楽しく踊ってこそ「市民踊り大会」ではないでしようか。

この二つは、今後考えていかなければならない課題だと思

美濃焼音頭
 一、ハアアアアー 嫁に行くな
 久尻の里よ サテサテネ
 窯の火を見て サテサテネ
 ソーレソレソレ 身を振がす
 身を振がす ソウカネ ソウカネ
 二、ハアアアアー 思いこがれて
 小山に立てば 思いこがれて
 白い髪アアー 白い髪目
 ソーレソレソレ 目いたい
 目いたい ソウカネ ソウカネ
 三、ハアアアアー ほの字はんりの
 あの娘のえくぼ サテサテネ
 里も二ハのナア 里も二ハの
 ソーレソレソレ 器置よし
 器置よし ソウカネ ソウカネ
 四、ハアアアアー 明日は晴れ出し
 男の裸 サテサテネ
 窯場くらしのナア 窯場くらしの
 ソーレソレソレ 晴れあ
 晴れあ ソウカネ ソウカネ
 五、ハアアアアー みんな踊ろヨ
 美濃焼音頭 サテサテネ
 踊りやらがアアアアアアアアア
 ソーレソレソレ 三國山
 三國山 ソウカネ ソウカネ

5月23日(日) 泉町青少年育成町民会議開催 青少年の主張7人の生徒が発表

去る5月23日(日) 泉町青少年育成町民会議が泉中学校体育館で開催されました。

泉町各関係団体を始め、多くの住民の方々の参加を得て、優良品子ども会の表彰のあと「青少年の主張大会」が行われ、7人の小中高生の堂々とした発表に会場から惜しみない拍手が送られました。

発表者

市原 奈恵	泉小学校	6年
奥野 彩花	泉西小学校	6年
加藤 友里	泉西小学校	6年
鈴木 真一	泉中学校	3年
近藤 菜那	泉中学校	3年
岡田 菜香	東濃フロンティア高校	1年
福岡砂央理	東濃フロンティア高校	1年

6月20日(日)に開催された土岐市青少年育成市民会議の青少年の主張大会でも発表をした市原奈恵さん、福岡砂央理さんの発表内容を掲載します。

努力の大切さ

泉小学校 六年生 市原 奈恵

私が今熱中していることは四年生から始めたスイミングです。

私は小さい頃、水が大嫌いでした。お風呂で髪の毛を洗う時水が顔にかかるだけで泣き出してしまいました。その頃姉がスイミングに通っていたので、一年生の時、水に慣れるためにも、スイミングをすすめてくれましたがどうしても嫌でした。

でも、そんな私の気持ちを变えたのは姉でした。私の姉は一年生の時からスイミングに通っていてきれいな透明の水の中で泳いでいる姉の姿を見て憧れの気持ちを持ちました。「あんな風に泳げたら気持ちがいいだろうな」といつも思っていました。しかし、なかなか自分から挑戦してみようとは思

えませんでした。私が四年生になる頃、弟がスイミングに入ることにになり、私の中で何かが変わりました。私にももしかしたら姉のように泳ぐことができるのではないかと、やってみようと思いましたが、そして四年生からスイミングに弟と一緒に入りました。友達がたくさんいてとても楽しかったです。友達は十級で私は無級でした。そのため四年生なのに一年生の子と一緒に泳ぐのがすごく恥ずかしくて「やめたい」「やらなければよかった」と何度も後悔しました。でも姉のキラキラ輝く姿を思い出して、「頑張らなきゃ」という思いで練習をして、十級に受かる事ができてとてもうれしかったです。

その時初めて「やめなくてよかった」と思いました。その後も、一生懸命友達に追い付けるように努力し続けました。だんだんと級が上がってきて七級まで進級することができました。でも七級は難しいバタフライがありました。しかし姉や友達に早く追いつきたいという思いから自主練習にスイミングへ行き何度も練習しました。しかし一回目の進級テストでは受かることができず、悔しくてたまりませんでした。そこで短期教室に行きたいと思いましたが、けれど「お金もかかるし、お母さんはいいて言うかな。」と迷っていました。お母さんは「自分でやりたいと思ってるのならやってみよう」と応援してくれたのでうれしかったです。

テストの日、いつものテストの時よりも緊張しました。順番に私の番が近づいてくるたび緊張が走りまわりました。そんな時、姉がキラキラと泳いでいた姿を思い出しました。私は「よし！私だって。」と思ったら緊張しなくなり泳ぎました。とにかく一生懸命泳ぎました。受かることができました。たまたま嬉しかったので

今は六級でやつと友達と一緒に泳ぐことができてきました。しかし、私の中にはうれしさと共に「ついていけないかな」という不安もありました。以前は、「とにかく早く級に受かりたい」「友達や姉に追いつきたい」という思いばかりが先にきていたけれど、いつのまにか楽しいと思えるようになってきました。姉はきつくと楽しみながら泳いでいたからキラキラ輝いて見えたのかなと気がきました。

私は平成二十一年の四月、東濃フロンティア高校のⅢ部に入学しました。今から一年前の事でした。そもそも、私が東濃フロンティア高校に入ったのは、他校を受験し、不合格になり、母親や当時の中学校の担任の先生に「高校卒業の資格くらいは持っていた方がよい」と説得されたからでした。私は自分から選んだ訳ではなく、仕方なく入学しました。

やり直し

東濃フロンティア高校 一年 福岡砂央理

六級からはタイムで、今までのように上手に泳げないという事ではないので、とても大変です。それに、友達ともタイムの差が大きくなってきたので、「どうしてだろう。」と悩みました。姉にアドバイスをしてもらったり、休み時間に練習したり、いろいろなことをしました。でも受かりませんでした。その後友達がいなくて練習を重ねていると、少しずつタイムが上がってきました。そこで私は「努力の大切さ」を学びました。

私は今まで続けてきたことをこれからも続けて、何事も努力したいです。「努力が大切」きつとこれからも自分で道を選択しなければいけないこともたくさんあると思いましたが、何事も一生懸命に取り組み私もキラキラと輝いていきたいです。

同級生たちは昼間学校に行っていたので、相談する時間もなくて一人で悩みました。入学してから二ヶ月ほどたった時私はどうしよう「やめたい」と思うようになってきました。その時の私には目標もなく「今さえ楽しければいい」と考えていたのですが、すぐにゼミ担任の先生に相談し、やめることに決めました。そして私は平成二十一年六月、東濃フロンティア高校を退学しました。

高校をやめたからアルバイトを始めました。「勉強なんかしなくていいし、バイトでお金はもらえるし、ラッキー。」なんて思っていました。毎日毎日アルバイトをして、お給料をもらって、遊んでの繰り返しでした。しかし、そんな日々を繰り返しているうちに、ある人が私に言いました。「本当にそんな生活ばかり続けていていいの？今は楽しくても、将来大人になつて困るのはあなただよ」と、ハツとした私は少しづつ、将来について考えるようになりました。そして、「このままじゃあダメだ。」と気付きました。

また、その時の同級生とはあまり性格が合わず、一人ぼっちになり、辛い思いをしました。中学の事でした。「一つ下の子ばかりの中であんなにやっていけないかなあ。」「また、友達が出来なかつたらどうしよう。」と心の中では不安でいっぱいでした。しかし、出会いというものはあるものです。今年のクラスの中に私には目標もなく「今さえ楽しければいい」と考えていたのですが、すぐにゼミ担任の先生に相談し、やめることに決めました。そして私は平成二十一年六月、東濃フロンティア高校を退学しました。

の事でした。「一つ下の子ばかりの中であんなにやっていけないかなあ。」「また、友達が出来なかつたらどうしよう。」と心の中では不安でいっぱいでした。しかし、出会いというものはあるものです。今年のクラスの中に私には目標もなく「今さえ楽しければいい」と考えていたのですが、すぐにゼミ担任の先生に相談し、やめることに決めました。そして私は平成二十一年六月、東濃フロンティア高校を退学しました。

確かに高校に行つて学び直す、ということは、とても勇気のいることかもしれません。しかし、遅いなんてことはないんです。その一歩が大事なんです。

私は今自分に誇りを持って生きています。だから、他に学び直しをした人、決しておかしいなんて思わず一歩前進してみたい。そして、自分に自信をもつて行ってください。





パール作戦

泉小学校長
正敏

泉小学校の今年度の目当では「**銀え合う子、いすみ**」です。



いっぱい読もう

図書館の本



すすんでみんなに

元気なあいさつ



みんなてびよかけ

右側歩行

この中で困ったことがありました。子どもたちには図書館の本を沢山読んでほしいのですが、市の予算も厳しくなり新しい本の購入が少なくなってきたことです。何とかして本を手に入れることはできないかを考えました。

そこで思いついたのがパール大作戦です。

それぞれの家庭にはもう子どもさんが大きくなって読まなくなってきた児童用の本が眠っているのではないかと。捨てるには惜しいし、どこかで役立てたいと考えてみる

方があるのではないかと。それらの本を寄付していただけたら……。

次に集める方法を考えました。ちょうど5月の末に資源回収を行う予定でしたのでその機会を活用することにしました。他の資源物と同時に集めてすぐに分けるようにするために紫色のひもで縛って出しただけで縛って出していたことに驚かされました。案内とともに回覧板で紫色（パール）のひもを配りました。

資源回収当日、私の心配をよそに紫色のひもで縛られた本がどんどんと運ばれてきました。その数およそ2千冊。泉町民の皆さんの温かい心が泉小学校の運動場いっぱい集まりました。このとき泉小学校は本当に地域に支えられているんだと感謝の気持ちでいっぱいになりました。なかには「当日出せなかったが持ってさつた方がありました。頭が下がりました。」

市立図書館からも不要となった本をいただいてきました。その後、PTA母の会の協力を得て本のクリーニングと修繕を行いました。そして六月下旬には子どもたちの手に元に戻り、目を輝かせて読書に親しんでいます。

「金がないなら知恵を出せ、知恵がないなら汗



を出せ」という言葉を思い出しましたが、それ以上に今回の作戦には地域の方々の温かい心こそ不可欠だと教えられました。

さて、今年は『国民読書年』です。泉小学校では週に二回「朝読」といって授業が始まる前に読書の時間をとっています。また、子どもたちに一年間で〇〇冊という目標を持たせて読書に取り組んでいます。PTAもこれに乗じていただいて、夏休みに『家読』といって家族で読書をする活動を展開します。

テレビ中心になった生活やインターネットの普及でますます文字離れが進んでいくのではないかとという危惧を持っています。考える力や物事を理解する力、自分の考えを表現する力は読書量と大きく関係すると確信しています。子どもたちには今この時期を逃さず読書に親しんでほしいと願い教育活動の大きな柱の一つにしています。



美しい心の姿を求めて

泉西小学校長
有賀 秀雄

本校は今年で、創立三十周年を迎えました。校訓は「美しい心」です。今年も、三百四十五人の児童が学んでいます。今、子どもたちを取り巻く環境は、いろいろな面で厳しさを増しているように見えます。特に生命を無くする事件の報道に接するたびに「生命」の尊さを子どもたちに知らせていきたいと願うばかりです。

校訓の「美しい心」の姿を求めていくことでは、その一端を考えています。学校では、春に「西つ子オリエンテーリング」を実施しています。これは、全校児童を縦割りのグループで編成し、地域の史跡、隠居山、乙塚古墳、段尻巻古墳、織部の里公園などを巡り、地域を知るとともに、グループで協力することを目的に実施しています。

年度当初の行事で、六年生にとっては最高学年としての自覚と行動を養うのに役立っています。また、開校四年目から実施している「ミュージカル」に六年生は一致団結して取り組みます。地域の方にも大変期待されているものです。昨年度は「ごろんこ」を上演しました。

学年の中で、役者、コーラス、道具係、照明係など分担を話し合っている姿を見てくれました。こうした人と関わり協

力する姿は、美しい心の姿です。いつまでも求めたいものです。そして、人と関わる中で大切にしたいものが言葉です。

「言葉の暴力」という言葉があるように、人を傷つける可能性をたくさんもっています。だから、良い言葉遣いができるようにと願って「にこにこ言葉」の日を毎月二十五日と定め、家庭でも協力して、言葉の使い方を振り返るようにしています。

話は変わりますが、母の日、父の日があり、子どもから贈り物を受けられた人が多いと思います。子どもが贈り物をするのはどんな心が働いているのでしょうか。父母に対する感謝の思いが在るからでしょう。

また、それはどのようなにして形成されたか考えると、きっと、お父さんお母さんが祖父祖母にしたら姿を見てきたからではないでしょうか。家庭での教えを基に美しい心を育てていきます。家庭と学校と協力して「美しい心の姿」を育んでゆきたいと願っています。

美しい心
心は見えないから
まず、見えるところから
正しく、美しくしたい
この言葉を今一度噛みしめてみたいものです。



明日の子どもを育てるために

泉中学校長
桐井 雅康

通り魔殺人やいじめ問題。経済不況や学力低下問題。ゲーム・ケータイへの依存症や引きこもり等々。子どもたちを取り巻く環境は年々悪化しています。そして、それに伴い子どもたちを危険から守るための注意や禁止命令の事柄が増えていることに気がつきます。しかし、そのことは同時に、子どもたちに、大人社会への不安や不信を与え、大人になることへの夢や希望といった、生きる元気を奪っているように思えます。

泉中の卒業生には、プロレスラーの橋本真也、アナウンサーの近藤サト、相撲の土岐皇、プロ野球の土木恭平、ジャズ奏者の額縁歩美など多くの著名人がいます。幼い頃から自分の才能に気づき、一筋に自分の道を突き進んだ人もいれば、成長につれ夢がだんだんとはつきりしていった人もいます。まだ名前こそ売れてはいませんが、世界をめざして頑張っている人たちもたくさんいます。

彼らに共通していることは、「大きな夢を持ち、多少のことでへこたれない逞しさを持っている」ということです。また、「自分を信じ、自分の意志で人生を戦い抜く」という自分を持つ

ている」といつてもいいかもしれません。誰にも得手不得手があるものですが、ややもすると私たち大人は、万能型の優等生を強要し、その結果、その子を持つている優れた特性や可能性の芽まで萎縮させることがあります。

生活上の問題で指導を受ける子どももいますが、「問題児」のレッテルを貼ってしまい、彼らの中に貼ってしまおうと、否定してしまおうと、長い人生には惑いの時期もあるのが人間です。完璧を求める事でも子どものよさが見えなくなってしまうと、早いうちに人生を諦めさせる事にもなりかねません。

どんな子どもも必ず大人になり、社会人として世の中を支え、家庭を持つて親として子どもを育てるようになりま

す。都会に出て、世に名をはせる人もいます。一方で、地元に残り地域を支えてくれる人もいます。とでしよう。でも、華やかな成功をおさめる、おさめないは別に、ど

んな子も、自分の職業の素晴らしや大人の語ることを堂々と子どもに語ることものできる大人に育つてほしいと願っています。一度しかない人生だけに、すべての経験を肥や

しにして、「逞しく育つて」いつてほしいものです。

そうした、「逞しい人間」を育てるには、どんな教育をすればよいのか。これが、泉中の最大の課題です。

永く続けられている「バズ学習」も効果があるでしょうし、部活動や行事活動、生徒会活動でももちろん有効な手立てでしょう。家庭での生活や塾や習い事も効果はあるでしょう。しかし、本当に大事なものは、方法ではなく、「自分で考え、自分で選択し、自分で作り上げる力を育てる」という大人側の意識だと思

います。この意識なしでは、いかなる方法をとっても子どもは「やらされた」に終わってしまうことでしょう。

今行っているいろいろな指導を、「自分で考え、自分で選択し、自分で作り上げる力を育てる事」に繋がっているか、の視点から見直し、一つずつ改善していくことが大事だと思

っています。

泉中では、九月に「自分で作るお弁当の日」を実施します。「親は手伝わない。人間にとって一番大事なこと、自分の手につくことで、当たり前

に食べたい食事の前にかかっている手間暇に気づくこと、そして、ひとり暮らしをしたり、結

束縛を脱ぎ捨てること、そして、ひとり暮らしをしたり、結



今、力をおいていくこと

東濃フロンティア高等学校長 坂上 修

現在本校は、学び直しの... 開校時から原点に立ち「支え育み」ながら「鍛え伸ばす」を合い言葉に取組を進めています。

婚して家庭を持ったりした際に役立つ生活技術を身につけさせることを目的とした取り組みです。

本校では、小中学校で不登校を経験した生徒が半数を超えています。小中学校で授業にでられず、学習が十分身についていない生徒がいるわけです。

「明日の子どもを育てる」。このことについては家庭も地域も学校も全く同じ思いのほうです。

に考えさせ、子ども同士練習合い鍛え合いながら自分たちの生活を、自分たちの意志でどんどん改善していく学校にしたいと願っています。

ここでではつきりしておくことは、学力とは何かということですが、本校では、その力を社会に出るときに必要な力、すなわち就職試験に耐えうる力ととらえました。

「おかげをもちまして、国公立や近隣の四年生大に合格する生徒もおりますし、東濃地域を中心としながら、県外の優良企業にも順調に就職しております。」

心に残っています。そして教師自身もやりがいを感じています。

「基礎学力の定着」の時間を位置づけています。その中で、一人一人の生徒にいかにか力をつけるかということですが、本校の生徒は、本校の教師のことを「面倒見のよい」分るまで教えてくれる」と評価してくれています。

平成22年度泉町のイベントカレンダー (9月~3月)

Table with 5 columns: 月 (Month), イベント (Event), 主 催 (Organizer), 開 催 日 (Date), 会 場 (Venue). It lists various events from September to March, including school activities, sports events, and festivals.